

No. 555  
2017年  
10月

# OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町 1-13-5 サン・チカビル 7F  
電話 (03) 3851-6100 Fax (03) 3851-6055  
<http://www.orsj.or.jp/>

## ● 日本OR学会各賞の候補ご推薦のお願い

本学会では、研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞、業績賞、実施賞、普及賞、論文賞、学生論文賞を設定し、それぞれの分野で顕著な成果・業績を挙げられた個人や企業を毎年表彰しております。つきましては、今年度も候補者の積極的なご推薦を募ります。

### 推薦締切日

1. 業績賞、普及賞、実施賞：2017年11月30日
2. 研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞：2018年1月31日
3. 学生論文賞：2018年3月31日

推薦状は、学会HP <http://www.orsj.or.jp/whatisor/award7.html> からダウンロードしてご利用ください。過去の受賞者一覧は学会HPに掲載しています。

### 〔研究賞〕

昭和43年（1968年）に創設された大西記念文献賞、およびそれを継承した文献賞を受け継ぎ、2011年度から設けられた本学会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす個人に贈られます。

1. 本学会員であること。
2. 独創性と将来性に富み、ORの発展に寄与する研究業績を挙げていること。

授賞対象とする研究業績は過去5年以内のものとし、毎年1名程度を表彰する予定です。（副賞金50万円／1名）

### 〔研究賞奨励賞〕

若手研究者個人を対象とする賞です。上の研究賞の条件に加えて被推薦者の年齢に関して次の条件があります。被推薦者は、原則として応募締め切り時に満35歳以下であること。ただし、OR研究歴が短い方は、この年齢制限を超えていても構いません。授賞対象とする研究業績は過去3年以内のものとし、毎年4名程度を表彰する予定です。（副賞金20万円／1名）

### 〔事例研究賞〕

ORの優れた事例研究に対して贈られます。毎年3件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

### 〔業績賞〕

ORの研究・教育・実施などにかかわる活動に顕著な業績を挙げた個人に対して贈られます。ただし被推薦者は、原則として応募締め切り時に満40歳以上、満65歳以下の学会員であることが必要です。毎年1名程度を表彰する予定です。（副賞金10万円／1名）  
\* 2017年度より業績賞被推薦者は「60歳以下」から「65歳以下」に変更されました。

### 〔普及賞〕

ORの普及への大きな貢献に対して贈られます。毎年2件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

### 〔実施賞〕

ORの強力な実施・推進に対して贈られます。毎年2件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

### 〔論文賞〕

2010年度より設けられた新しい賞です。過去1年間に本学会論文誌に掲載された論文のうち、特に優れたもの1編に贈られます。授賞論文の著者すべて（非会員が含まれる場合も全員）を表彰します。なお、論文賞の推薦は募りません。（副賞金30万円／1件）

### 〔学生論文賞〕

学生によるORに関する優れた研究に対して贈られるものです。対象は、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文とします。毎年5編程度を表彰する予定です。学生・指導教員がともに本学会員であることが必要です。詳しい募集要項は、OR誌2月号に掲載します。

（表彰委員会）

## ● 2018年春季シンポジウム（第78回）

日 程：2018年3月14日（水）

場 所：東海大学 高輪キャンパス

実行委員長：朝日弓未（東海大学）

## ● 2018年春季研究発表会

日 程：2018年3月15日(木)～16日(金)

場 所：東海大学 高輪キャンパス

実行委員長：松井泰子(東海大学)

## ● 九州支部「九州地区におけるOR若手研究交流会2017」

趣 旨：

この度、OR学会九州支部では「九州地区におけるOR若手研究交流会2017」を開催することになりました。若手OR研究者の育成と交流を目的に、主に九州地区の若手研究者、大学院・学部学生を対象とした1泊2日の合宿形式の研究交流会を開催するものです。支部外からの参加も募り広く交流をはかりたいと考えております。若手研究者・学生に発表の機会を提供し、所属、分野を超えた研究交流を通じてOR諸分野への関心を高めるとともに、人的ネットワークの構築と研究活性化の促進を図ります。

本若手研究交流会では、

- ・若手研究者による研究発表(優秀な発表は表彰します)
  - ・講演会：吉良知文先生(群馬大学)
  - ・懇親会
- を行います。

「若手研究者」としては修士課程・博士課程および学部学生の方を想定しています。

本研究交流会は以下の要領で実施いたします。会場の収容人数の都合上、発表者・参加とも事前の登録をお願いいたします。

日 時：2017年10月28日(土) 午後～29日(日) 正午  
※発表者の人数により開始時刻を決定します。参加者には追ってご連絡します。

場 所：FITセミナーハウス(福岡工業大学)

(〒879-5114 大分県由布市湯布院町川北894-78)

参加登録方法：

- ・発表者・参加者とも <https://sites.google.com/view/orwakate2017> の【参加申込】フォームからご登録ください。登録後、確認のメールをお送りします。
- ・発表を希望される方は【講演申込】のフォームからご登録ください。アブストラクトの提出は不要です。

参加登録締め切り：2017年9月30日(土)

懇親会：初日の夕食の後に開催予定です。

問合せ先：実行委員長 植野貴之(長崎県立大学)

E-mail: [ueno@sun.ac.jp](mailto:ueno@sun.ac.jp)

## ● 研究部会・グループ開催案内

〔危機管理と防衛のOR〕

・第5回

日 時：2017年10月13日(金) 15:30～17:40

場 所：大江戸温泉物語日光霧降温泉

(栃木県日光市所野1535-1 TEL: 0288-50-1212)

<http://nikko.ooodoosen.jp/>

テーマと講師：

- (1) 嶋田佳明((株)NTTデータ数理システム)

15:30～16:30

「実社会におけるシミュレーション技術の活用事例～都市インフラ最適化への取り組みを中心に～」

- (2) 指尾健太郎((株)構造計画研究所)

16:40～17:40

「交通シミュレータ(PTV VISSIM)を用いた事例のご紹介」

・第6回

日 時：2017年11月1日(水) 15:00～18:00

場 所：政策研究大学院大学研究会室B

(東京都港区六本木7-22-1 TEL: 03-6439-6000)

<http://www.grips.ac.jp/>

テーマと講師：

- (1) 大貫 智((株)リアルビズ) 15:00～16:25

「代表的バーチャル&コンストラクティブシミュレーション事例・技術・アドバンテージの紹介」

- (2) 古市昌一(日本大学生産工学部) 16:35～18:00

「モデリング&シミュレーションとシリアスゲームの現状と今後の可能性について」

問合せ先：幹事 片山隆仁

E-mail: [katayama@ksj.biglobe.ne.jp](mailto:katayama@ksj.biglobe.ne.jp)

〔意思決定法〕

部会 URL：<https://sites.google.com/site/decisionorsj/>

・第43回

日 時：2017年10月24日(火) 16:00～18:00

場 所：名城大学ナゴヤドーム前キャンパス南館DS404

(名古屋市中区矢田南4-102-9)

<https://www.meijo-u.ac.jp/sp/90th/campus/nagoyadome/>

テーマと講師：

- (1) 「代替案を順番に評価するためのAHPの枠組み

について」

飯田洋市（諏訪東京理科大学）

(2) 「地域コミュニティ型小水力発電事業の提案と費用便益分析」

大野栄治（名城大学）

問合せ先：西澤一友（日本大学）

TEL: 047-474-2664

E-mail: nishizawa.kazutomo@nihon-u.ac.jp

## ● 新宿 OR 研究会

〔第372回〕

日 時：2017年10月17日(火) 12:00～14:00

講 師：渋谷宣之（(株)オクトーバースカイ）

テーマ：インターネット情報のクロウリング技術と取得データの2次元表現

場 所：OR学会事務局会議室

（千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F）

<http://www.orsj.or.jp/members/inquiry2.html>

参加費：2,000円（昼食代を含みます。事前にメールにてお申込みください。）

問合せ先：日本OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

## ● 他学協会協賛案内

\* OR学会が、共催・協賛・後援する大会やシンポジウムの情報です。参加費など、詳しくは主催学会にお問い合わせください。

・第20回情報論的学習理論ワークショップ  
（IBIS2017）

日 時：2017年11月8日(水)～10日(金)

場 所：東京大学本郷キャンパス（東京都文京区本郷7-3-1）

主 催：電子情報通信学会・情報論的学習理論と機械学習研究専門委員会

協賛学会参加費：無料；ただし資料は有料

WEB：http://ibisml.org/ibis2017/

・日本経営システム学会第59回全国研究発表大会

日 程：2017年10月28日(土)～30日(月)

※JAMS ICBI 2017と同時開催（相互聴講可能）

場 所：星城大学（愛知県東海市富貴ノ台2-172）

<http://www.seijoh-u.ac.jp/>

主 催：日本経営システム学会

協賛学会参加費：日本経営システム学会会員価格に準ずる

WEB：http://www.jams-web.jp/information/2017autumn.html

## ● インターンシップ広告

・(株)エス・エム・エス

実施場所：港区芝公園2-11-1 住友不動産芝公園タワー

日程・期間：随時

インターン概略：リコメンド、コールセンター業務の架電最適化などの業務体

お問い合わせ先：E-mail: recruit@bm-sms.co.jp

TEL: 03-6721-2408 人材開発本部 インターンシップ担当

応募方法：メールにて問合せもしくはWantedlyにてご応募ください。

<https://www.wantedly.com/projects/104281>

## ● 研究助成案内

\* 詳細は、各財団のWEBおよび、OR学会WEBの「助成案内」をご覧ください。

・鹿島学術振興財団2017年度研究助成

研究対象者：

(1) 都市・居住環境の向上

(2) 国土・資源の有効利用

(3) 防災・危機管理の推進

(4) 文化的遺産・自然環境の保全

以上の分野での研究者または研究グループ

助成金額と期間：

(1) 1件あたりの助成金は、継続期間（2年目）の分も含めて合計300万円以内とする。

(2) 助成期間は2年間まで。

使途：研究に必要な設備備品費、消耗品費、謝金、旅費、印刷製本費等

\* 詳しくは、<http://www.kajima-f.or.jp/guide/task01.html>をご覧ください。

推薦者：OR学会会長

OR学会推薦締切：2017年10月10日(火)

申請書提出先及び問合せ先：OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

\*\*\*\*\*

## 2017年度第4回 ORセミナー

### 『地理情報システム入門』

\*\*\*\*\*

本セミナーは2017年度第2回ORセミナーとほぼ同一の内容です。

**開催趣旨:** フリーのGISソフト「QGIS」を使って、国勢調査をはじめとする地理空間データを可視化、分析する方法を紹介します。実際の現場で、地理空間データを利用しようとする、そもそもどのようなデータが整備されているのか、どうやってそのデータを入手するのか、など最初から躓くことも多いと思います。本セミナーは、実務や研究で地理空間データを利用しようと考えている方にとって、最適なイントロダクションとなるでしょう。事前にQGISをインストールしたパソコンをご持参いただければ、実行しながら確認できます。

(ダウンロードサイト：<http://qgis.org/ja/site/forusers/download.html>)

**日時:** 2018年1月20日(土) 10:30~17:30

**場所:** 南山大学 名古屋キャンパス (S棟S48室)

〒466-8673 名古屋市長和区山里町18 TEL: 052-832-3111 (代表)

名古屋市営地下鉄名城線「八事日赤」駅1番出口より徒歩8分

名古屋市営地下鉄鶴舞線「いりなか」駅1番出口より徒歩15分

交通アクセス：<http://www.nanzan-u.ac.jp/Information/access.html>

**コーディネーター・司会:** 中央大学 鳥海重喜

**講師:** 東京大学 貞広幸雄, 東京海洋大学 渡部大輔, 中央大学 鳥海重喜

**定員:** 60名 (定員になり次第締め切らせていただきます。)

**プログラム:** (敬称略)

10:30~10:35 **開催の挨拶** (司会: 鳥海)

10:35~11:20 (S1) **『地理情報システムの概略』** (講師: 貞広)

地理情報システムとは? / 地理情報システムでできること / 活用事例

11:25~12:10 (S2) **『地理空間データの基礎知識』** (講師: 貞広)

測地系・座標系 / データモデル / 標準地域メッシュ

13:00~14:10 (S3) **『QGIS入門』** (講師: 渡部)

基本的な操作方法 / 国勢調査データの入手 / 可視化

14:20~15:30 (S4) **『QGISによる空間解析』** (講師: 渡部)

検索・集計 / バッファ分析 / ポロノイ図 / レイヤー分析

15:40~16:25 (S5) **『QGISによる総合演習』** (講師: 渡部)

ストーリー仕立て (例えば、防災) の演習

16:35~17:05 (S6) **『地理情報システムの活用事例』** (講師: 貞広)

地理情報システムを活用した事例研究の紹介

17:05~17:25 (S7) **『地理情報システムとOR』** (講師: 鳥海)

ORの分野で地理情報システムがどう役立つか

17:25~17:30 **閉会の挨拶** (司会: 鳥海)

アンケート記入

**参加費 (テキスト代込み):** 正・賛助会員 (協賛学会員を含む) 5,000円, 学生会員 1,000円, 学生非会員 1,500円, 非会員 20,000円。

**ORセミナー参加者特典:** 正会員でない賛助会員および非会員 / 学生非会員は、入会金無料で入会でき (それぞれ正会員 / 学生会員となる), 2017年度と2018年度の年会費は免除されます。

**申込方法:** メールタイトル「第4回ORセミナー参加申込」として、お名前、ご所属先、正会員 / 学生会員 / 賛助会員 / 協賛学会員 / 非会員、お支払予定日を記入してください。ご所属先宛の請求書が必要な場合、その旨お書きください。メール送信先: 日本OR学会事務局 E-mail: [jimukyoku@orsj.or.jp](mailto:jimukyoku@orsj.or.jp)

**申込およびお振込み締切:** 2018年1月12日 (金)

**振込先:** みずほ銀行: 根津支店 (店番号235) 普通1530801

**口座名:** 公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

**協賛学会 (正会員と参加費同額):** 日本経営工学会 (JIMA), 日本品質管理学会 (JSQC), 日本信頼性学会 (REAJ), 研究・イノベーション学会 (Jsrpim), 日本設備管理学会 (SOPE-J), 経営情報学会 (JASMIN), プロジェクトマネジメント学会 (SPM)

\*詳しくは、OR学会WEB <http://www.orsj.or.jp/activity/seminar.html> をご参照ください。

